

4/16	11:00	ナチに愛された女	12:45	アリス・ギイ短編集	14:15	狂った殺人計画	16:25	恋に踊る	18:15	血と砂	20:20	暴行
17	11:00	恋に踊る	12:50	暴行+トーク	15:15	二重結婚者	16:55	狂った殺人計画	19:05	ナチに愛された女		
18	11:00	狂った殺人計画	13:10	ナチに愛された女	14:55	アリス・ギイ短編集	16:25	恋に踊る	18:15	暴行	19:50	二重結婚者
19	11:00	血と砂	13:05	狂った殺人計画	15:15	暴行	16:50	ナチに愛された女	18:35	恋に踊る	20:25	アリス・ギイ短編集
20	11:00	二重結婚者	12:40	暴行	14:15	恋に踊る	16:05	アリス・ギイ短編集	17:35	ナチに愛された女	19:20	血と砂
21	11:00	アリス・ギイ短編集	12:30	血と砂	14:35	狂った殺人計画	16:45	ナチに愛された女	18:30	二重結婚者	20:10	暴行
22	11:00	暴行	12:35	アリス・ギイ短編集	14:05	ナチに愛された女	15:50	狂った殺人計画	18:00	血と砂	20:05	恋に踊る
23	11:00	望まれざる者	12:50	賢すぎる妻たち	14:30	我等は楽しく地獄へ行く	16:15	強く、速く、美しい	17:55	ポルチシの啞娘	20:10	クレイグの妻
24	11:00	強く、速く、美しい	12:40	破滅への道	14:05	クレイグの妻	15:40	我等は楽しく地獄へ行く	17:25	望まれざる者	19:15	賢すぎる妻たち
25	11:00	賢すぎる妻たち	12:40	クレイグの妻	14:15	ポルチシの啞娘	16:30	望まれざる者	18:20	我等は楽しく地獄へ行く	20:05	破滅への道
26	11:00	ポルチシの啞娘	13:15	望まれざる者	15:05	危険な場所で	16:50	クレイグの妻	18:25	破滅への道	19:50	強く、速く、美しい
27	11:00	クレイグの妻	12:35	賢すぎる妻たち	14:15	望まれざる者	16:05	破滅への道	17:30	強く、速く、美しい	19:10	我等は楽しく地獄へ行く
28	11:00	破滅への道	12:25	我等は楽しく地獄へ行く	14:10	強く、速く、美しい	15:50	望まれざる者	17:40	危険な場所で	19:25	ポルチシの啞娘
29	11:00	我等は楽しく地獄へ行く	12:45	クレイグの妻	14:20	破滅への道	15:45	強く、速く、美しい	17:25	賢すぎる妻たち	19:05	望まれざる者
30	11:00	汚点(活弁上映)	13:00	人生の高度計	14:35	恐れずに	16:15	偽善者+毒流	18:15	彼女の名誉	19:50	ルパーブ
5/1	11:00	血と砂	13:05	ナチに愛された女	14:50	狂った殺人計画	17:00	アリス・ギイ短編集	18:30	暴行	20:05	恋に踊る
2	11:00	我等は楽しく地獄へ行く	12:45	強く、速く、美しい	14:25	暴行	16:00	二重結婚者	17:40	偽善者+毒流	19:40	彼女の名誉
3	11:00	賢すぎる妻たち	12:40	クレイグの妻	14:15	ポルチシの啞娘	16:30	望まれざる者	18:20	我等は楽しく地獄へ行く	20:05	破滅への道
4	11:00	恋に踊る	12:50	人生の高度計	14:25	ルパーブ	16:20	クレイグの妻	17:55	恐れずに	19:35	汚点
5	11:00	クレイグの妻	12:35	破滅への道	14:00	望まれざる者	15:50	賢すぎる妻たち	17:30	強く、速く、美しい	19:10	我等は楽しく地獄へ行く
6	11:00	ヒッチハイカー	12:30	暴行	14:05	アリス・ギイ短編集	15:35	ナチに愛された女	17:20	狂った殺人計画	19:30	人生の高度計
7	11:00	汚点	12:55	人生の高度計	14:30	彼女の名誉	16:05	ルパーブ	18:00	恐れずに	19:40	偽善者+毒流
8	11:00	恐れずに	12:40	ルパーブ	14:35	汚点	16:30	人生の高度計	18:05	彼女の名誉	19:40	ヒッチハイカー
9	11:00	彼女の名誉	12:35	汚点	14:30	偽善者+毒流	16:30	ヒッチハイカー	18:00	恐れずに	19:40	人生の高度計
10	11:00	人生の高度計	12:35	恐れずに	14:15	ルパーブ	16:10	偽善者+毒流	18:10	彼女の名誉	19:45	汚点
11	11:00	ヒッチハイカー	12:30	偽善者+毒流	14:30	汚点	16:25	恐れずに	18:05	人生の高度計	19:40	ルパーブ
12	11:00	偽善者+毒流	13:00	彼女の名誉	14:35	恐れずに	16:15	汚点	18:10	ルパーブ	20:05	ヒッチハイカー
13	11:00	ルパーブ	12:55	汚点	14:50	彼女の名誉	16:25	人生の高度計	18:00	偽善者+毒流	20:00	恐れずに

アリス・ギイ Alice Guy (1873 - 1968)



フランス、パリ生まれ。写真会社ゴーモン社の社長秘書として働いていたアリス・ギイは1896年に会社の映画事業として短編映画の製作に乗り出し、22歳で映画黎明期の女性監督となる。世界初の劇映画のひとつ、短編映画『キャベツ畑の妖精』などが成功を収め、同社の映画製作部門の責任者に就任。11年間監督、製作、脚本などを務めた。1907年にカメラマンのハーバート・ブラシェと結婚。夫の転勤で渡米後の1910年に独立プロSolax社を立ち上げ映画製作を再開。ニュージャージーに当時世界最大規模の撮影所を作り、精力的に活動した。やがて映画製作の中心地としてハリウッドが勢力を増していくと、独立プロでの映画製作が難しくなる。20年前後に若い女優とハリウッドへ移住した夫ハーバートはその後キャリアを築くが、アリス・ギイは「千本以上の作品を書き、監督し、製作したが、貢献した産業から忘れられた」（マーティン・スコセッシ）。

ロイス・ウェバー Lois Weber (1879-1939)



ペンシルバニア州生まれ。歌手を志し、実家を離れて舞台などで活動を始める。1906年、のちに俳優・監督となるフィリップス・スモーリーと結婚。1900年代には、アリス・ギイらの元でゴーモン社のクロノフォン(有音映画)の脚本などを担当。1913年に夫と共同監督した『ヴェニスの商人』が女性初の長編作品と言われている。『Suspense』(1913)のスプリットスクリーン、『偽善者』(1915)の多重露光など撮影や編集で魅せたほか、妊娠中絶や死刑制度など物議をかますセンセーショナルな題材を描き、興行的な成功を収めた。1916年には当時もっとも高給取りの監督と言われ、ユニバーサルの大作『ポルチシの啞娘』を監督。1917年には、ロイス・ウェバー・プロダクションズを設立。パラマウント配給『汚点』(1921)などがヒットした。20年代半ばに自社を手放し、スモーリーとも離婚。ヒットに恵まれず生活は苦しくなり、60歳の若さで亡くなった。

ドロシー・ダヴェンポート Dorothy Davenport (1895 - 1977)



マサチューセッツ州生まれ。両親ともに俳優。16歳で南カリフォルニアに移り住み、短編映画に出演し俳優としてのキャリアをスタートする。1913年俳優・監督のウォレス・リードと結婚。ユニバーサル(の前身会社)に在籍し、多くの映画に出演したが、1917年に長男を出産し仕事から離れた。1923年、本格的に映画界に復帰。夫をモルヒネ中毒で亡くしたことから、薬物の脅威を喚起した『人類の破滅』(1923)を自主製作で初監督。また、ドロシー・ダヴェンポートの名を捨てて「ウォレス・リード夫人」を名乗り始める。売春問題を描く『The Red Kimono』(1925)など、道徳的なテーマの作品を作った。1934年『破滅への道』で俳優業、『The Woman Condemned』で監督業を引退。その後は名前を「ドロシー・リード」と改め、プロデューサー業のほか、約20本の脚本を執筆。1956年に引退した。

ドロシー・アーズナー Dorothy Emma Arzner (1897 - 1979)



カリフォルニア州生まれ。ハリウッド関係者が集う飲食店を営む両親の元で育つ。大戦後、パラマウントの脚本部、ついで編集の仕事に就く。1922年に『血と砂』の編集を務めた際、演出の能力も評価された。27年にサイレント映画『近代女風俗』で監督デビュー。29年、パラマウント初のトーキー『ワイルド・パーティー』を監督した際にはブーム・マイクを考案したと言われている。32年にパラマウントを離れてフリーとなり、『人生の高度計』(1933)、『クレイグの妻』(1936)、『恋に踊る』(1940)などで従来の女性像を揺るがす作品を輩出。私生活では、レズビアンであることを隠さず、俳優など著名人と浮名を流した。生涯で20本の作品を監督した後、監督業を引退。その後はCM制作のほか様々な教育機関で教鞭をとる。晩年はUCLAでフランシス・フォード・ Coppolaらを教えた。

アイダ・ルピノ Ida Lupino (1918 - 1995)



ロンドン生まれ。10代で舞台・映画俳優のキャリアをスタート。16歳でハリウッドへ移住し、30、40年代を通じて活躍。「安上がりなベティ・デイヴィス」とも呼ばれたが、タフな女性を数多く演じた。役を選び、度々スタジオと揉める彼女に監督への転向を勧めたのは『ハイ・シエラ』などで3度組んだウォルシュだったと言う。40年代末、当時の夫でプロデューサーのコリアー・ヤングとともに製作会社The Filmakersを立ち上げる。彼らの製作していた『望まれざる者』(1949)でエルマー・クリフトンが病に倒れたため、共同脚本家のルピノが監督を引き継ぎデビューすることになった(ノン・クレジット)。作品数は多くないが、レイプの問題を描いた『暴行』(1950)からフィルム・ノワール『ヒッチハイカー』(1953)まで多様な作品を作る。60年代以降は出演・演出業ともにテレビでの活動が多くなるが、70年代に至る長いキャリアを築いた。

<p>料金</p> <p>一般: 1200円 シニア: 1000円 会員: 800円 大学・高校生: 600円</p> <p>※一本立て、入れ替え制</p>	<p>字幕作成協力: Kevin Mogue 字幕翻訳: 荒屋優希、井上俊子、上條葉月、里見文乃、十文字素子、両角美貴子、サザーランド・アダム・ジェイムズ チラシデザイン: 山本アマネ</p>	<p>トークショー</p> <p>4/17(日)12:50~ 『暴行』上映後 ゲスト: 梅本健司さん (Nobody編集部) 月永理絵さん (編集者/ライター)</p> <p>料金: 1200円均一 ※ポイント鑑賞不可</p>	<p>4/30(土)11:00 『汚点』 台本、語り: 澤登 翠さん</p>  <p>料金: 1700円均一 ※ポイント鑑賞不可</p>	<p>次回予告</p> <p>若松孝二初期傑作選</p> <p>若松プロダクションで製作された60年代初頭~70年代初頭の作品を中心に、若松監督の初期作品を一挙上映!</p> <p>5月14日(土)~6月3日(金)</p>	 <p>渋谷区円山町1-5 KINHAUS 4F TEL: (03) 3461-7703 http://www.cinemavera.com</p>
---	--	--	---	--	---